

国際アーカイブズの日

6月9日は、未来へ残す記録資料の保存の大切さや文書館の役割を考える「国際アーカイブズの日」です。1948年（昭和23）6月9日、国際公文書館会議*（ICA）が発足しました。

「国際アーカイブズの日」にちなみ、今月の月替展示は資料保存がテーマです。

*国際公文書館会議…文書や記録の保存や利用について、世界中の公文書館の相互の連携を強め、活動の発展を目指す非政府組織。

ごそんじですか？文化財害虫

—6月月替展示より—

文化財に悪影響を及ぼす虫を文化財害虫とよび、現在、約160種がわかっています。そのうち、紙資料に害を及ぼす害虫を紹介します。

- ・シミ……………本の糊づけされた部分などをなめるように浅くかじり取る。
- ・シバンムシ…資料を食害し、トンネル状に孔をあけてしまう。
- ・ゴキブリ……………糊づけした表紙などを食べ、糞によって資料を汚染する。



タバコシバンムシ



ヤマトシミ

講座・講演会案内

1. フィアラ先生の世界をつなぐセミナー(第1回)

日時：6月15日（土）13:30～15:00（要申込）
 講師：カレル・フィアラ（文書館副館長、福井県立大学名誉教授）
 会場：文書館研修室 定員40名
 「桐壺」と「帚木」の帖の原文を読み、古文の中でも特に難しいとされる『源氏物語』の文法と内容について説明します。

2. 講演会「江戸時代の越前・若狭を旅した人々」

日時：7月13日（土）13:30～15:00（要申込）
 講師：青柳 周一 氏（滋賀大学経済学部教授）
 会場：図書館多目的ホール 定員100名
 江戸時代の資料に描かれた熊川宿のようすや、近江商人・松阪商人の旅日記中に残された越前・若狭を通行する際の記事について、解説します。

電話・FAX・メールにてお申し込みください。定員に達し次第申し込みを締め切ります。
 電話 (0776) 33-8890 FAX (0776) 33-8891
 E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

ちょっと昔の6月風景



北陸トンネル開通式
昭和37年 70196



運動公園(1)プール開き
昭和46年 65264

文書館の研修室（定員40名）を会議や打ち合わせなどに利用できます。詳細は県立図書館まで。（TEL (0776) 33-8860）

6月の開館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

は休館日です



ご利用案内

開館時間 午前9時から午後5時まで
（閲覧の申込みは午後4時30分まで）

フレンドリーバスをご利用ください

■今月の展示■

福井県文書館は、福井県の歴史的公文書と地域の記録資料を選別・収集、保存し、利用できるようにする施設です。今回は、6月9日の国際アーカイブズの日にちなみ、資料の劣化の例とともに、文書館での資料保存の日々の取組みを紹介します。

記録を 未来へ

文書館の日々の取組みから



6月9日は、
国際アーカイブズの日。

平成25年 5月24日|金| → 6月26日|水|

◎公開修復 (和紙による繕(つくろ)い 6月2日(日) 10:00~16:00)

開館時間 9:00~17:00 入館無料

